

23 認知症疾患医療センター



「認知症疾患医療センター」とは、認知症患者さんとその家族が住み慣れた地域で安心して生活ができるための支援の一つとして、都道府県や政令指定都市が指定する医療機関に設置するものであり、認知症疾患における鑑別診断、専門医療相談、地域の保健・医療・福祉サービスの情報提供などを行っている。

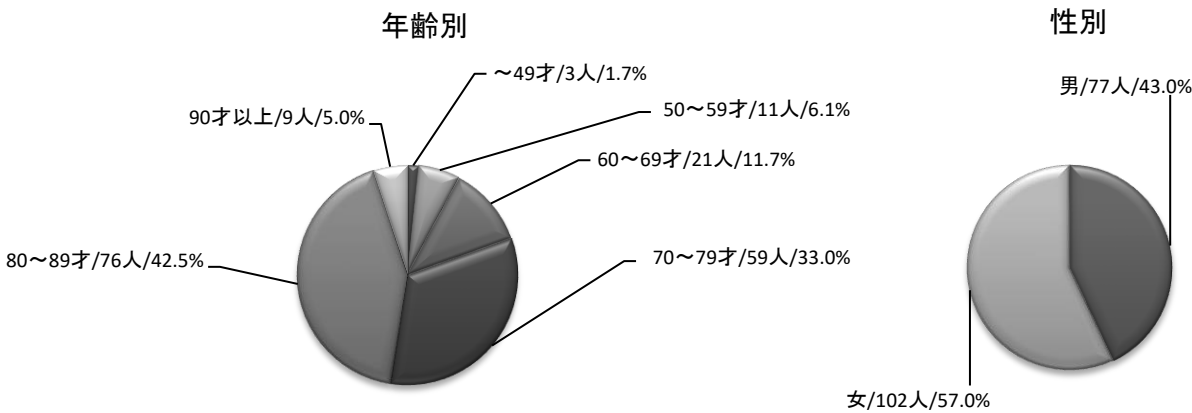
鑑別診断は、脳神経内科及び精神科神経科の医師が担当しており、2024年度は179件実施した。専門医療相談はソーシャルワーカー（精神保健福祉士）と看護師が担当し、相談援助延べ件数は1,096件であった。2024年3月より認知症の新薬（抗アミロイドβ抗体薬）の治療を開始し、認知症疾患医療センターで対象患者さんの選定を行い、24名に導入した。その後も治療効果の評価、継続投与の判断を脳神経内科と協力して実施している。

兵庫県より「ひょうごMCIネットワーク強化事業」の委託を受け、認知症疾患医療センターで軽度認知障害と診断された患者家族を対象に、院内教室を4回実施した。また認知症医療の地域連携拠点機能として、医療・介護従事者等を対象とした研修会や事例検討会、一般市民等を対象とした啓発講演会や認知症サポーター養成講座、認知症カフェへの出前講座などを行った。

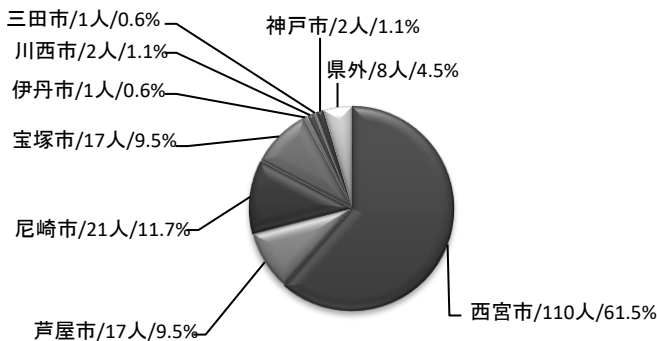
23-1 年度別鑑別診断件数

		(件)				
区 分		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 構成比率 (%)
鑑 別 診 断 件 数		179	196	175	180	179
鑑 別 診 断 名	アルツハイマー型認知症	29	50	26	53	37
	血管性認知症	3	3	7	8	4
	混合型認知症	8	13	7	13	11
	レビー小体型認知症	3	1	2	2	2
	前頭側頭型認知症	16	10	11	5	6
	軽度認知障害 (MCI)	72	81	70	69	72
	年 齢 相 応	15	21	34	15	26
そ の 他		33	17	18	15	21
処 遇 方 針	当 院 通 院	29	37	35	32	44
	他 院 通 院	142	150	133	140	128
	そ の 他	8	9	7	8	7

23-2 2024年度鑑別診断受診者数の年齢別及び性別の構成比率(合計 179 人)



23-3 2024年度取扱住所地別延利用者数の構成比率(合計 179人)



23-4 2024年度相談援助延件数の内訳(合計 1,096 件)

